



特集

「安曇野さともま時間 恵みを楽しみ、守り、支える」

令和6年度決算公表

「安曇野市の家計簿」

安曇野さとやま時間

問耕地林務課 TEL 71・2432



恵みを楽しみ、守り、支える

さとやま時間を楽しんで過ごす。

里山を知ること

安曇野の風景と暮らしの源でもある

自然の大切さや魅力に気づく――。

人と里山をつなぐ取り組み「さとぶろ。」で

さとやま時間づくりを行っている

皆さんの姿と取り組みを特集します。



INTERVIEW

橋本拓さん（44・穂高有明）



身近な森林に関わる人の背中を押す

6年前にさとぶろ。学校のスタッフとして関わったのが「さとぶろ。」との出会いでした。元々、森を見るのが好きで、木々に手を入れる仕事に関りたいと思っていたことから、普段は大町市の山仕事創造舎で林業に携わっています。会社では大きな森林の手入れをすることが多く、身近な小さな森に手を入れることは難しいんです。なので、この活動を通じて個人レベルで近くの森林に携わる人が増えたらいいなと思っています。

森林というと「木」を思い浮かべるかもしれませんが関わり方はそれだけではありません。人と人との交流の数だけ森林への入口が増えます。その1つでもある「さとぶろ。学校」も10期目を迎え、森林に関わる人が確実に増えていて手ごたえを感じています。さらにそこから仲間同士で新たな取り組みを始める人たちもあり、うれしく思います。今後もそんな皆さんの背中を押せるよう活動を続けていきます。

変わる里山に 息を吹き込む

安 曇野市の約60％は森林に覆われ、私たちの暮らしのすぐそばには「里山」が広がっています。かつてこの里山は、薪や炭、落ち葉などを生活に生かす身近で大切な資源の宝庫でした。多くは民有林として木材利用も盛んに行われ、地域と共に生きてきた場所です。

近年では、薪ストーブやペレットストーブの普及、地元産材への関心の高まりから、再び注目を集めています。しかし、人口減少や高齢化により手入れが難しくなり、放置される森が増えています。間伐されない森は生態系のバランスを崩し、野生動物による被害や災害リスクの増加、生物多様性の低下など、深刻な問題を招いています。かつて人と森が寄り添って暮らしていたように、もう一度、私たちの手で里山に息を吹き込むことが求められています。

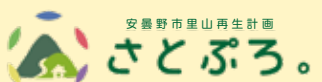
楽しみ関わる さとぶろ。

いつのまにか遠くなってしまう里山との距離を縮め未来へつなぐためには、多くの皆さんが里山に関心を持つことが第一歩です。市では、平成27年度に里山再生計画を策定し、「さとぶろ。」の活動をスタートさせました。現在「里山まきの環プロジェクト」「里山木材活用プロジェクト」「里山学びの環プロジェクト」

「里山の魅力発見プロジェクト」の4つを中心に、市民・事業者・行政などが協働で活動しています。暮らしと里山の関係を楽しみながら学ぶことで、単なる保全にとどまらず、持続可能な関わり方を作り続けています。

未来を耕す 新たな挑戦――

活動開始から10年が経過した本年、里山に興味を持ち活動を行う「さとぶろ。サポーター」は400人を超え、4つのプロジェクトの枠を越えた活動も広がりを見せています。また昨年、安曇野の経済・社会・環境をつなぐ総合的な取り組みとして、内閣府から、さとぶろ。を中心とした「里山からつながる安曇野共生プロジェクト」が自治体SDGのモデル事業として選定されました。「さとぶろ。」は今、単なる里山再生や鳥獣対策にとどまらず、地域全体が連携しながら「人と自然が共に生きる里山」の再構築を目指し、新たなステージを迎えています。



「さとぶろ。」の活動の詳細やイベント情報をHP・SNSで発信しています。興味のある活動にぜひご参加ください。



さとぶろ。HP

Topics 10月1日に地域おこし協力隊2人が着任！さとぶろ。の活動を発信します。

安曇野Tシャツを着てがんばります！

山が好きで山小屋で働いていたこともあり、この里山と関わる仕事は自分にぴったりだと思い応募しました。活動はもちろんです。安曇野で結婚して一軒家を建てることを目標に皆さんと交流していきたいです。

天沼 峻さん(30)

安曇野は人が温かくて気持ちが落ち着きます。

台湾から家族で安曇野に移住してきました。新聞写真記者やウェブライターの経験を生かして、里山の魅力を広く発信して多くの皆さんに里山のことを知ってもらえるように活動していきたいと思っています。

栗原 怜里さん(39)



さとぶろ。学校 カレンダー 5月から11月まで開講されるさとぶろ。学校の半年間を紹介します。

5月 開講式



オリエンテーションや自己紹介を行い、室山のフィールドを見学

6月 第2講



放置されてしまった里山を楽しく整備する団体の活動を体験

7月 第3講



明科地域で活動する団体の活動を講義とワークショップで体験

8月 第4講



烏川溪谷緑地森林エリアで森林整備と伐倒の基礎を学びます

9月 第5講



いよいよ伐倒実習の基本編。安全に倒す基礎を実践

10月 第6講



伐倒実習の応用編。第5講より太い木を協力して伐倒します

11月 最終講



学校を通じて里山のために自分で出来ることを考え、みんなで話します

里山での活動が仲間と広がる

修了生同士でつながりが生まれ、里山整備などの活動に自ら、そして仲間と関わっていく。さとぶろ。学校をきっかけとした活動が広がってきています。

里山学びの環プロジェクト

里山と関わる知識を学ぶ 生まれる新たなつながり

さとぶろ。学校 第5講

木

が倒れる瞬間に上がる歓声が森に響く――。

9月24日、さとぶろ。学校の第5講が国営アルプスあづみの公園内の森林で開かれ7人の受講者が参加しました。さとぶろ。学校は、里山で活動するための基礎技術・知識を身に付け、自ら里山に入り、楽しみながら活動できる仲間を増やそうと、「さとぶろ。」の誕生と共に開講し、本年度10期目となります。

受講生は、5月から全7回の日程で里山の魅力や歴史、伐木の基礎から応用などを学びます。この日は、いよいよ伐倒の実践。始めに講師の橋本拓さんが「間伐は光を入れることで下草の成長を促し、森林の機能を高めるために行う。単に邪魔な木を切るのではなく、木材として残したい木を邪魔している木を切る」となど間伐の意義や伐木する木の選び方を森の中で講義しました。そして、いよいよ実践です。まず、一人ずつ切る木を選び、倒す方向を慎重に見極め、ロープをかけて滑車を使い安全に倒す仕掛けをセッティング。安全を確保したら「受け口」

と「追い口」の深さと角度を見極めノコギリを入れていきます。「受け口」の切り込みの深さは木の直径の3分の1で角度は60度。倒す方向がずれないように調整しながら切らなければなりません。受講者は、角度を何度も確認し、苦勞しながら真剣なまなざしで実技を行っています。「受け口」と「追い口」が完成し全員でロープを引くと思ひ描いた場所に木が倒れ、真剣な表情が笑顔に変わりました。

子どもの時に遊んでいた里山を子どもたちに残したいという思いで受講している北園由恵さん（48・穂高）は「座学では理解していたことが、実際に切るとなると難しい。里山整備には数学が重要なんだと実感した。さとぶろ。学校で学んだことを家族に自慢するのが楽しみ」と講義を振り返っていました。

■写真 ①慎重に水平の切込みを入れる ②倒れる方向に入らないようにロープを張る ③「受け口」の方向を慎重に調整



里山仲間が集う
さとぼろ。会館がオープン



安曇野環境フェアで
松枯れ材の積み木を展示



薪づくり講習会で
里山資源を活用

INFORMATION

木材や里山資源を暮らしにつなぐ 第10回 あづみの里山市開催



日 時 11月8日(土) 第1部 10:00~/第2部 11:00~/第3部 12:00~14:00

場 所 林友ハウス工業株式会社(穂高8421)

定 員 第1部・2部:各30組(先着順)・第3部:なし

申し込み 10月27日(月) 10:00から31日(金) 12:00に申し込みフォームから。
詳細は市HP(右記2次元コード)をご覧ください。

里山木材活用
プロジェクト

詳細はこちら



安曇野の里山と共に

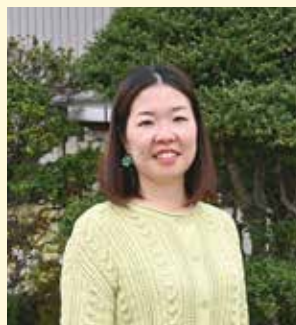
私たちの暮らしは

次のステージへ

昨 年5月、内閣府からSDGs未
来都市に選定された安曇野市。
さらに未来都市の取組計画のうち「さ
とぼろ。」の活動を中心とした「里山
からつながる安曇野共生プロジェク
ト」が先進的な取り組みとして自治体
SDGsモデル事業に選ばれました。こ
の10年間多くの人が関わり、広がりを見
せてきた「さとぼろ。」の活動は次
のステージに向かってスタートを切り
ました。

モデル事業の主な取り組みとして、
里山活動の推進と支援を担う「さとぼ
ろ。機構」の構築、里山や木材を活かし
た産業の新しい形づくり、イベント等
を通して「SDGsワンモアアクション」
の実施、資源が循環する「安曇野モデ
ルの里山づくり」などを掲げています。
これらの取り組みを一步步積み重
ね、里山から人と人との関係を広げて
いくことが持続可能な安曇野につな
がります。人と里山が共に生きる暮らし
、そして世代を超えたつながりを「さと
ぼろ。」の活動が作り続けていきます。
まずは自分なりの里山時間を見つけて
楽しむことから始めてみませんか。

INTERVIEW



あづみの森であそび隊 代表
鈴木翔子さん(39・豊科)

感じて、遊んで、森とつながる

「さとぼろ。学校」を中心とした活動が、ベテランのメンバー多かったため、子どもや若い世代とのつながりが課題でした。そこで、昨年子どもと大人がフラットな関係で森や自然の中で遊びながらその豊かさ、そして自然の大切さを伝えることを目指してあそび隊の活動がスタートしました。現在は子どもを含む15人のスタッフで、2カ月に1回のペースでイベントなどを開催しています。

特に大切にしているのが「あづみの冒険プレーパーク」です。家庭や公園ではなかなかできない、火を使った遊びやナイフを使った遊びなど、少し冒険的な体験ができます。子どもたちには、遊び方をすぐには教えず、自分で気づくのを待ちます。これは「自然が相手だとなる」といった気づきを大事にしているからです。

里山や自然を体で感じ、その大切さを実感すること。今後もこの思いを大切に、スタッフも参加者と一緒に楽しみながら、森との関わりを深めていきたいです。

INFORMATION

あづみの冒険プレーパーク 参加者募集

竹パンづくりや火を使った遊びなど公園ではできない遊びを体験します。

日 11月23日(日) 10:00~14:00

場 室山(詳細は参加者に連絡します)

定 5組20人(先着順)

費 大人 1000円 子ども(3歳以上) 500円

申 専用フォームで

(下記2次元コード)

問 あづみの森であそび隊

playingforest.azumino@gmail.com



Google
フォーム



里山の魅力発見
プロジェクト

ムササビナイトウォッチング

自然を肌で感じる 非日常の冒険から学ぶ

8

月9日の夕暮れ時、有明山神社
周辺でムササビを観察するイベ
ントが開かれ、親子50人が参加しまし
た。(里山の魅力発見プロジェクト・
あづみの森であそび隊主催)

当日はまず、ムササビとモモンガの
特徴や習性の説明を聞いた後、神社の
木についたムササビの登った痕跡とフ
ンを探すことからスタート。子どもた
ちはあつという間に多くのフンを見つ

け、痕跡を肌で感じました。

そして、ムササビが生息している木
がある、とっておきのポイントに移動
し、静かにムササビが住んでいそうな
場所を観察。ムササビが飛ぶことが多
いとされる日没直後、木の上の方にあ
る枝に光る目を発見。参加者の期待が
高まった瞬間、大きな座布団のような
ムササビが夜空を滑空。一瞬の出来事
に、大きな歓声が上がりました。

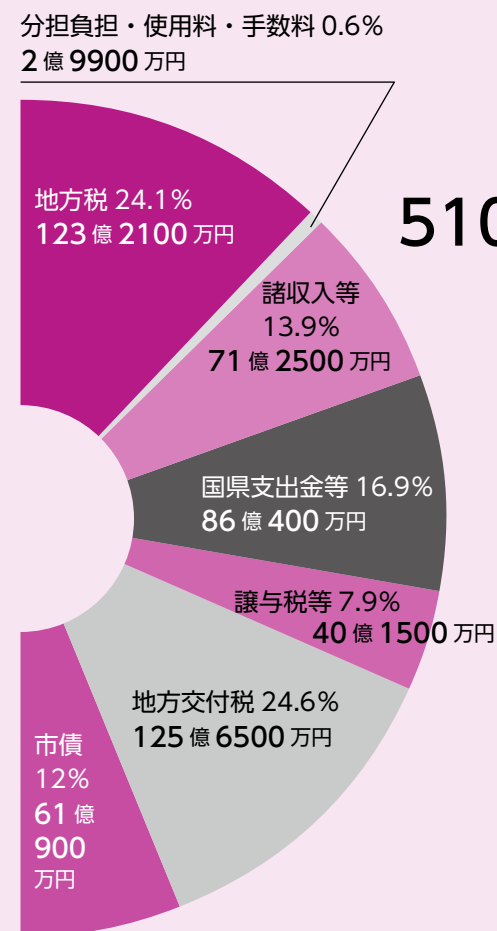


令和6年度決算を公表 安曇野市の家計簿

令和7年9月定例会で市の一般会計の決算が認定されました。決算の概要と財政状況をお知らせします。

一般会計の歳入

510億 3800万円
(前年度比+1.2%)



皆 さんは給料などの収入と食費や光熱水費、ローンなどの支出を計算しながら生活していると思います。こうした家計のやりくりと同じように、市では1年間にいくらか収入があり（歳入）、いくらか支払いがあるか（歳出）を見積もり、計画を立てて行政運営をしています。これを予算といい、予算に基づいてやりくりした結果を決算といいます。

令和6年度一般会計の決算額は歳入510億3800万円、歳出498億700万円となり、令和5年度と比べ歳入は1.2%増え、歳出は1.1%増えました。歳入から歳出を引いた額は12億3100万円です。令和7年度に繰り越す財源2億9800万円を除いた実質的な収支は9億3300万円です。黒字となりました。

借金は減っている？

市の借金である市債とは、公共事業などの財源として国などから借り（）

るお金を言います。市債には、返済金（償還金）の一部が国から交付される地方交付税で補填されるものがあり、市の実質的な負担が少なく抑えられています。

市では、①整備を行うハード事業の厳選②有利な市債メニューの積極的な活用③将来返済する負担の把握の3つに重点を置いて、慎重に市債を発行しています。こうした取り組みにより、公営企業債を含む令和6年度の市債残高は令和5年度に比べて31億2000万円減りました。また借換分を除いた令和6年度一般会計の市債返済額50億8900万円のうち、

市の財政は健全？

自治体の財政状況の健全度を示す「健全化判断比率」には実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率があります。市の一般会計や公営企業会計等の決算は黒字であるため、収支が赤字になった時に算定される実質赤字比率、連結実質赤字比率は算定されていません。

実質公債費比率は1年間の借金返済額の割合を、将来負担比率は将来負担すべき借金の割合を示すものです。市の実質公債費比率は前年度より0.4%減って7.9%、将来負担比率は算定されませんでした。いずれも国が財源の健全化を促す早期健全化基準を下回り、健全な財政運営を維持しています。

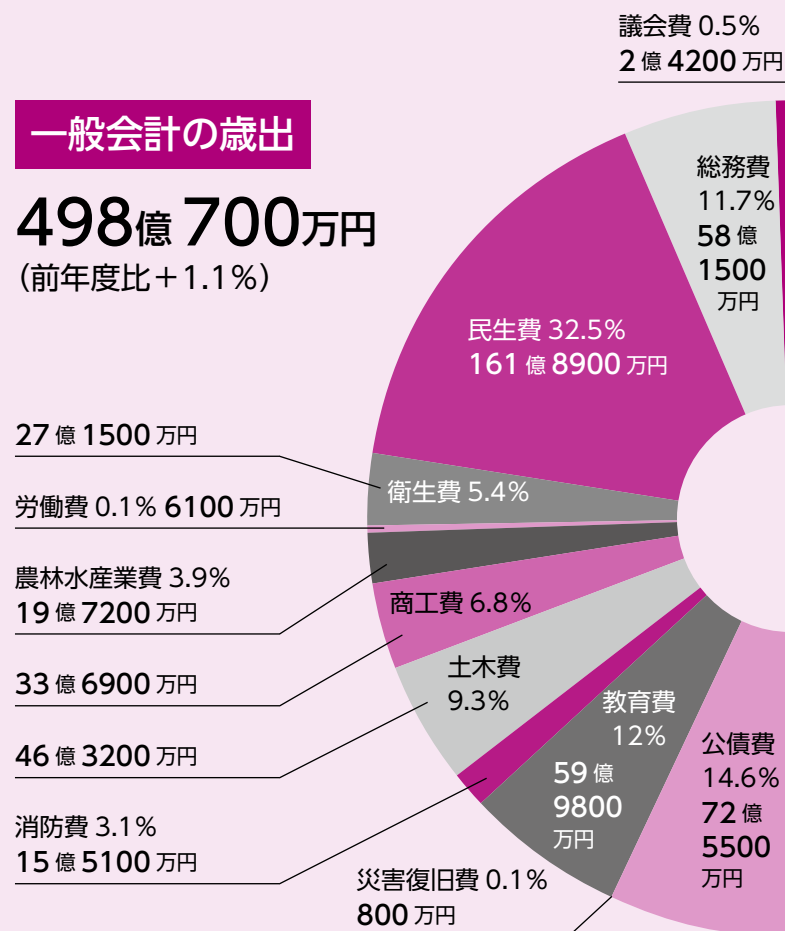
貯金はついているの？

市の貯金を基金と言います。市では将来のいざという時に備える財政調整基金、市債の返済金を確保する減債基金、公共施設を整備する公共施設整備基金の3つを柱として計画的な積立と活用を行っています。令和6年度一般会計の基金残高は197億5300万円、公共施設整備基金の活用などにより、令和5年度と比べて2億7800万円減りました。（上記表参照）

72・7割にあたる37億2000万円は地方交付税で補填されているため、市の実質的な負担額は13億8700万円となりました。（左記グラフ参照）

一般会計の歳出

498億 700万円
(前年度比+1.1%)

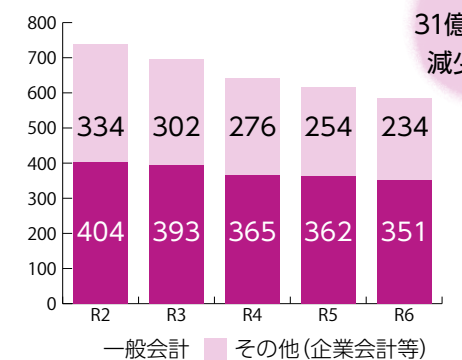


基金の残高（一般会計分）

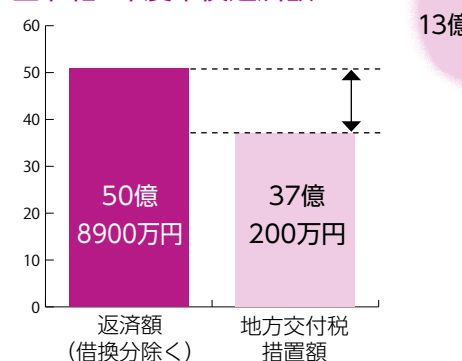
令和7年3月31日現在

財政調整基金	53億 7000万円
減債基金	30億 900万円
公共施設整備基金	51億 4600万円
その他	62億 2800万円
合 計	197億 5300万円

市債残高の推移（単位：億円）



令和6年度市債返済額



令和6年度に取り組んだ新たな事業や内容を充実した事業を「価値創出プロジェクト」ごとに紹介します。決算書や詳細は市HPからご覧いただけます。
問財政課 Tel 71-2005



プロジェクト 1 誰もが活躍する共生のまち



●インクルーシブ遊具の設置 決算額 715万円
豊科南部総合公園に年齢や障がいの有無にかかわらず誰でも遊べる3連式ブランコと振動遊具を設置しました。

●男性育休の取得促進 決算額 141万円
男性の育児休業の取得を促進するため、オンライン父親学級や男性育休推進管理職研修を行いました。

プロジェクト 2 選ばれ続けるまち、安曇野



●リモートワーカー育成支援 決算額 1000万円
育児や介護などで働く時間が限られる人を対象に、リモートワーカーとして必要なスキルの習得を目指す各種セミナーを開催しました。

●あづみん・のーとと土日祝日運行 決算額 2577万円
利便性をさらに高めるためデマンド交通「あづみん・のーと」の土日祝日の通年運行を開始。年末年始を除く全ての日で利用できるようになりました。



●キャリアフェスティバル開催 決算額 360万円
中学生が安曇野の魅力ある企業などで働く大人の姿や考えに触れ、これからの生き方を考え地域に愛着を持ってもらうイベントを開催しました。

その他にも下記の事業などを行いました

●母子・子育て支援の助成拡大 決算額1億424万円
産科初回受診料費・産後ケア事業利用料などを助成
●児童館運営の充実 決算額3億6518万円
児童クラブの受け入れ拡大

●移住定住の推進 決算額3318万円
PR動画作成や就業・創業支援の補助を充実
●豊科近代美術館大規模改修工事
決算額3億688万円(令和7年度:5億923万円)
安曇野市美術館としてリニューアル

プロジェクト 3 AZUMINOブランドの発信



●シンガポールへの農産物の販路拡大 決算額 975万円
海外での安曇野市産農産物の販路拡大を図るため、シンガポールで開催されたThe Japan Rail Fair 2024に出展。イベントでは、ワサビを中心とした安曇野市産品の試食や販売、観光PRを行いました。



●インバウンド向けの観光誘客 決算額 1256万円
インバウンド観光客の増加と受入体制の強化につなげるため、英語版Webページの改修や地域通訳案内士の活用に取り組みました。

●里山再生計画の推進 決算額 544万円
安曇野市里山再生計画(さとぶろ。)の一環として、里山の整備や市産木材の活用などに市民・事業者・行政が連携して取り組みました。

プロジェクト 4 文化・芸術中核都市の実現



●小説『安曇野』の復刊 決算額 952万円
クラウドファンディングに取り組み、安曇野の名を全国に広めるきっかけとなった小説『安曇野』を復刊しました。

●穂高鐘の鳴る丘集会所の整備 決算額 1億7710万円
アーティスト・イン・レジデンスなど市内に滞在して制作活動をするアーティストの拠点となる施設として改修を行いました。

プロジェクト 5 アウトドア・スポーツの聖地



●かじかの里公園改修事業 決算額 4726万円
研修棟や駐車場の改修、遊具の設置などを行い、アウトドア・キャンプの拠点を整備しました。

●東部アウトドア拠点の整備 決算額 1816万円
明科地域の活性化を目的に整備するアウトドア拠点施設の設計業務などを行いました。

●登山口駐車場の混雑緩和システム導入 決算額 4138万円
登山者駐車場の混雑を解消するシステム構築を行い、駐車場の空き状況のリアルタイム配信を始めました。

市制施行20周年記念式典

自然と暮らしが調和する安曇野に向かって

問秘書広報課
Tel 712400



【写真】
①式辞を述べる太田市長 ②式典に参加された多くの皆さん ③市消防団音楽喇叭隊の演奏 ④ 20周年記念映像を初披露 ⑤豊科高校書道部による書道パフォーマンス ⑥書き上げた書「悠久録」 ⑦式典の最後に市歌を斉唱 ⑧市功労表彰受賞者の皆さん

市功労表彰の受賞者は次の皆さんです。(順不同)

表彰状(21人・9団体)

■個人

- ・那須野雅好 様 (三郷)
- ・高橋 信満 様 (豊科)
- ・窪村 光章 様 (豊科)
- ・林 辰平 様 (松本市)
- ・増澤 大輔 様 (豊科)
- ・増田 早苗 様 (豊科)
- ・松嶋 隆徳 様 (明科)
- ・山崎 忠子 様 (明科)
- ・北澤 三三子 様 (穂高)
- ・上條 武子 様 (三郷)
- ・千國 温 様 (三郷)
- ・大久保幸子 様 (三郷)
- ・内山 秋男 様 (穂高)

■団体

- ・NPO法人安曇野ふるとづくり 応援団 様
- ・特定非営利活動法人安曇野市スポーツ協会 様
- ・安曇野市スポーツ少年団 様
- ・宮城地区公民館 様
- ・特定非営利活動法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしん 様
- ・古厩地区ボランティア会 様
- ・一般社団法人安曇野市里山再生支援機構さとぶろ。 様
- ・本村勤労協 様
- ・狐島ボランティア会 様

感謝状(5人・23団体)

■個人

- ・横澤 貞雄 様 (穂高)
- ・齋藤 直也 様 (穂高)
- ・松澤 章 様 (穂高)
- ・丸山萬佐巳 様 (豊科)
- ・内川 充弘 様 (明科)

■団体

- ・安曇野総合型地域スポーツクラブ スポーツ常念 様
- ・安曇野陸上競技協会 様
- ・オカリナスワン 様
- ・松本アルプホルンクラブ 様
- ・ファイティング・パキラ 様
- ・あづみ野太鼓保存会 様
- ・三郷太鼓協議会 様
- ・あづみの鼓友会 様
- ・信濃之国安曇野明科龍神太鼓 様
- ・堀金常念太鼓 様
- ・安曇野市消防団音楽喇叭隊 様
- ・ゴールドバック株式会社 様
- ・株式会社エイワ 様
- ・安曇野市商工会 様
- ・あづみ農業協同組合 様
- ・安曇野市医師会 様
- ・長野県柔道整復師会 様
- ・株式会社デンソーエアクール 様
- ・株式会社アイダエナジー 様
- ・株式会社サーキットデザイン 様
- ・穂高新聞販売株式会社 様
- ・特定非営利活動法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしん 様

※あづみ農業協同組合は信州安曇野ハーフマラソンの功績と寄附の2件で受賞しました。

安曇野市は10月1日に市制施行20周年を迎えました。これを記念し市は9月28日、記念式典をANCAアリーナで開催しました。

当日は、友好都市や近隣市町村の首長に加え国・県・市議会議員、市内の区・公民館関係者など約500人が出席。太田市長は式辞で市政発展のために尽力された多くの人に感謝を述べ「さらに皆さまと共に『自然・文化・産業が織りなす 共生の街 安曇野』の実現に向けてまい進していく」と、さらなる市の発展に決意を込めました。

市消防団音楽喇叭隊の演奏で始まった式典では、オープニングで記念映像「REAZUMINO」を初披露しました。また、市功労表彰を行い、さまざまな分野で市に貢献された26人・32団体に表彰状・感謝状を贈呈。代表して特定非営利活動法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしん代表理事理事長・池田陽子さんに太田市長から表彰状が手渡されました。

また、小中学生作文コンクールで最優秀作品賞を受賞した山藤渚さん(三郷小学校5年)と熊谷心陽さん(豊科南中学校3年)が作文を朗読。小中学生が思い描く安曇野の未来の姿に、会場からは盛大な拍手が贈られました。フィナーレには豊科高校書道部による書道パフォーマンスが行われ、市が将来にわたって歩み続ける意を込めた書「悠久録」を書き上げました。



ANCアリーナ柔剣道場ではプロジェクションマッピングを投影しました

このほか、これまでに左記の皆さんに感謝状を贈呈しました。

- 3月11日 エクセラン高等学校 様
- 3月26日 安曇野自家用自動車協会 様
- 4月24日 高嶋榮子 様 (神奈川県)
- 匿名企業
- 5月9日 フジヒタチ株式会社 様
- 6月9日 株式会社大王 様
- 6月19日 NTPトヨタ信州株式会社 様
- 8月1日 株式会社ブレイブ 様
- 資延共子 様 (埼玉県)
- 8月20日 株式会社信州グリーン 様
- 9月4日 株式会社ヤマト 様

いざという時に役立つ機能が追加

LINEで災害に備えよう！

問危機管理課 Tel 71-2119



市公式 LINE の「防災・災害」メニューではハザードマップや避難所開設状況が確認できます。

このたび新たに災害発生時に役立つメニューを追加しました。詳細は右上の2次元コードからご覧ください。

なお、11月1日に実施する避難所開設訓練で試験的に運用します。

ここが進化！新しい支援メニューのポイント

①LINEで簡単、避難所受付

1. 受付時間の短縮
⇒ 2次元コードを提示するだけ
2. 手書き不要
⇒ 避難時の混雑やストレスを軽減
3. 事前登録で家族分も一括管理
※今までの受付用紙での受付もできます。

②在宅避難をLINEでサポート

1. 停電・断水状況報告
2. 必要な物資の依頼
3. けが人情報等の通報

③土砂崩れ等の被害報告をLINEで

位置情報を送信して迅速対応
⇒ 素早い状況把握と早期復旧が可能に

④LINEで申請、り災証明書

LINE に事前登録

避難所へ

2次元コード表示

避難所
受付完了



↑友だち追加
はこちらから

LINE 機能を使えば避難所受付が数十秒で完了！

災害時には避難所受付の混雑が予想されます。

この機会にぜひ事前の登録を。

交通死亡事故ゼロ連続300日達成 推進本部から市に表彰

市内の交通死亡事故ゼロ期間が300日を超え、県や県警でつくる長野県交通安全運動推進本部(本部長・長野県知事)から9月19日(金)に顕彰を受けました。

また当日は市役所前の街頭で交通安全の啓発活動に関係機関と連携して行いました。今後も関係機関や団体と連携し悲惨な交通事故を1件でも減らすよう務めていきます。



表敬訪問

全国で優秀な成績を収めた皆さんが市役所を訪れ、太田市長に結果を報告しました。(敬称略)

第18回書道パフォーマンス甲子園 準優勝
松本蟻ヶ崎高校書道部 竹内来住・岩間有那
高春小桃・有山和香菜



第35回静岡・ちゃっきり節日本一全国大会 優勝
宮沢莉乃音(写真中央)



平和への祈り 優しい音色と共に



平和への願いを込めた演奏が響くコンサート

市は先の大戦で亡くなられた皆さんを悼み、平和の尊さを考える戦没者追悼式と被爆ピアノ・被爆樹コカリナ平和祈念コンサートを9月6日に豊科公民館で開きました。追悼式で太田市長は「悲惨な戦争の記憶を風化させることなく次世代に継承することが私たちに課せられた使命。今ある平和と繁栄は戦争で亡くなった多くの尊い犠牲の上に築かれていることを決して忘れてはならない」とあいさつ。参加した市民ら約200人が黙とうし、代表者

が祭壇に献花を行いました。その後のコンサートでは、被爆ピアノを通じて平和活動を行う矢川光則さんが「広島島の爆心地付近で被爆したが音色は当時のまま。思いをはせて聞いてもらえれば」と舞台のピアノを紹介。会場は被爆樹で作られたコカリナと共に平和を願う演奏に包まれました。市では戦後80年となる本年、さまざまな平和事業を行い、戦争のない平和な暮らしを次世代につなぐ取り組みを続けていきます。

●豊科中央児童館が完成 公園と一体的な利用へ
昨年4月から現地建て替え工事を行っていた豊科中央児童館が完成し、9月25日に地元関係者や工事関係者ら約40人が集まりしゅん工式が行われました。太田市長は「年齢や性別、障がいの有無などに関わらずあらゆる人が集える児童館となることを期待する」とあいさつ。施工者を代表して株式会社佐原建設代表取締役の佐原良彦さんは「建物は本日が誕生日。子どもが成長するようにこの施設も使いながら温かく育ててほしい」と話しました。

建設にあたっては、豊科地域児童館建設検討会の皆さんなどの意見を参考に、隣接する豊科中央公園と一体的な利用ができるよう建物を配置しました。また、延べ床面積は旧児童館の約1.6倍の広さとなっており、これまで1部屋だった遊戯室に加え、新たに未満児遊戯室を設けて、より安全に遊ぶことができる環境を整えました。児童館は引越した後の開館準備のため、10月31日まで休館し、11月1日にオープンします。



豊科中央公園側に作られた庭にはインクルーシブ遊具も設置されている

安曇野の旬を新宿駅へ 安曇野市×あずさマルシェ in LUMINE AGRI MARCHE

本年度4回目を迎えた「あずさマルシェ」が9月6日・7日、JR新宿駅ミライナタワー改札外で行われました。販売ブースには特急あずさで運ばれた朝取れスイーツコーンやリングをはじめ、南安曇農業高校の生徒が製造した加工品、クラフトビールなど多彩な商品が並びました。販売されたスイーツコーンは、昨年に引き続きイベント協力者であるJR東日本旅客鉄道株式会社の社員の皆さんが安曇野を訪れ、生産者と一緒に収穫した

もの。会場は旬の味を求める多くの駅利用者や買い物客でにぎわいをみせていました。

市では今後も安曇野の農産物を通じ、その魅力を広く発信していきます。



日 日 時
期 期 間
場 場 所
内 内 容
対 対 象
講 講 師
費 費 用
定 定 員
持 持 物
申 申 込
提 提 出 先
他 他
問 問 合 せ



詳しくは
市ホームページで
検索



無料アプリ
「マチイロ」
広報紙はスマホで



広報あづみの
朗読版

お知らせ

10月の納期限は10月31日(金)

市県民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、水道料金(穂高・三郷地域)、下水道使用料(豊科・堀金・明科地域)

特定疾患患者見舞金を支給

11月1日現在、市内に6カ月以上住所を有し、有効期限内の次の受給者証を持つ人へ見舞金1万2000円を支給します。

▽特定疾患医療受給者証

▽ウィルス肝炎医療費受給者証

▽小児慢性特定疾病医療受給者証

▽特定医療費受給者証

▽長野県特定疾病医療費受給者証

受給者証、振り込み先の通帳

申11月4日(火)から2月27日(金)に

障がい者支援課または支所へ直接

問障がい者支援課

Tel 71・2251



医療費通知を発送

国民健康保険・後期高齢者医療の医療費通知を左表のとおり発送します。

■確定申告に使用できます

医療費通知には10月までの診療分が記載されます。11月以降の診療分は、医療機関等が発行する領収書を用意し、確定申告をしてください。

■後期高齢者医療で亡くなった人

12月上旬までに亡くなった人の医療費通知が必要な場合は、長野県後期高齢者医療広域連合へ直接電話(Tel 026・229・5320)してください。

問国保年金課

Tel 71・2473



高齢者等実態調査にご協力を

今後必要な施策づくりや介護サービス提供のため、次の皆さんの調査を行います。対象の皆さんには、11月中旬に調査票を郵送しますので、ご協力をお願いします。

対▽要介護認定等を受けている人のうち約2000人

▽65歳以上の人のうち約1000人

問高齢者介護課

Tel 71・2472



三大都市圏からの移住者向け補助金

一定の居住と仕事の要件を満たした次の皆さんに移住支援金を交付します。

対東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県、大阪府から転入1年以内の人

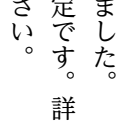
他▽本年度から仕事の要件に、中小企業への就業の他、農林水産業または

家業への従事が追加されました。

▽申請期限は1月中旬予定です。詳細は市HPをご確認ください。

問移住定住推進課

Tel 71・2081



戦没者遺児による慰霊友好親善事業参加者

旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行い、地域の皆さんと交流します。

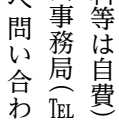
対戦没者の遺児(公海上にて戦没された人も含む)

費10万円(集合場所への交通費、帰国時宿泊費、渡航手続き手数料等は自費)

他詳細は(一財)日本遺族会事務局(Tel 03・3261・5521)へ問い合わせください。

問福祉課

Tel 71・2253



市営霊園(返還聖地)使用者

市営霊園(91区画)の利用者を募集します。使用聖地は抽選で決定します。

抽選日 12月14日(日) 午後2時

場市役所4階大会議室

対次のすべてに該当する人

①市内に本籍または住所を有する人

②5年以内に墓石の建立ができる人

③現在、市営霊園を使用していない人

④使用許可決定後、2週間以内に使用料を一括納入できる人

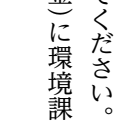
※本籍が安曇野市にあつて、現在市外に住民票がある人は市内に住所を有する人を代理人に選出してください。

申11月4日(火)から14日(金)に環境課へ必要書類を提出。

他要項を確認の上、抽選日までに必ず現地を確認してください。

問環境課

Tel 71・2491



屋敷林見学会と落ち葉拾いボランティア

豊科地域・丸山邸の見学と落ち葉拾いを行います。

日11月22日(土) 午前9時～正午

場安曇野スリス村サンモリッツ前の駐車場(集合)

費無料

定20人(先着順)

申11月20日(木)までに事務局へ電話で

問屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト事務局(観光課)

Tel 71・2053



急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし 11月9日～15日は秋の全国火災予防運動

空気が乾燥し、暖房器具を使う機会も多くなります。以下の点に注意し火災を予防しましょう。

▷火を使うときはその場を離れず、完全に消火する

▷暖房器具の周りに衣類等燃えやすいものを置かない

また、消火器の設置や、設置から10年を経過している住宅用火災警報器は交換をご検討ください。

問危機管理課 Tel 72-6769

枯木の伐採にご協力を

枯れた木が倒れると、電線が切れたり建物を壊してしまうことがあります。また、松くい虫被害で枯れてしまった松をそのままにすると、被害がまん延してしまう恐れもあります。枯れた木がある場合は早めの伐採にご協力ください。

※枯れた松の伐採を行う場合、活用可能な補助金もあります。

詳細はご相談ください。

問耕地林務課 Tel 71-2432



第5回江戸川区長杯カヌー・スラローム大会

友好都市・江戸川区で、カヌー大会が開催されます。

日11月30日(日) 8:30～

場江戸川区新左近川親水公園カヌー場

費一般・シニア 2,000 円、小中学生 1,000 円

※2種目参加する場合は 3,000 円

申11月4日(火)までに江戸川区

ホームページ(右記2次元コード)から

問政策経営課 Tel 71-2401



専門家に任せて安心!!

開催日時 令和7年

11月7日(金) 10:00～17:00

※ご都合がつかない方はご相談ください。

初回無料 相続相談会開催

ご希望の方は事前にお電話にてご予約ください

佐々木会計事務所

〒399-8303安曇野市穂高5072番地 (安曇野市穂高会館入口)

佐々木会計事務所

検索

ご予約は TEL 0263-82-8210

受付時間 9:00～17:00

関東信越税理士会 松本支部所属 税理士/行政書士:佐々木 一夫 税理士:戸澤 綾子

会社設立・決算申告・建設業登録等もお気軽にご相談ください

広告欄

広告内容についての問い合わせは広告主までお願いします。広告掲載の申し込みは、アド・コマーシャル(株) (Tel 88-5116) まで。

健康保険適用

訪問鍼灸マッサージ

※医療保険での施術です ※保険使用の際には医師の同意が必要となります

鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師が出張施術します。ご自宅や施設にしながら受けられるので長い待ち時間ありません!!

【受付時間】月～金曜日 《9:00～12:00》 《13:00～18:00》
【定休日】土・日曜日

からだ元気治療院 安曇野店 (安曇野市明科七貴8406)

講習会・講座・展示

ファミリー・サポート・センター
協力会員養成講習会(後期)

地域の子育てを応援するファミリー・サポート・センター協力会員の養成講習会を開催します。(全3回)

日▽11月20日(木)

午前9時15分～午後3時30分

▽11月29日(土)

午前9時30分～午後0時30分

▽12月5日(金) 10時～午後3時30分

場堀金老人福祉センター(憩いの里うらら内)

対受講後に協力会員として活動できる

市内在住・在勤の20歳以上の人

費無料 定30人(先着順)

申11月14日(金)までに申込書をファミ

リー・サポート・センターへ提出また

は申込書記載の2次元コードから。

申込書は同センター・子ども家庭支

援課・市HPで入手できます。

他▽当日無料託児を希望する人は事前

にご相談ください。内容等詳細は市

HPをご覧ください。センター(Tel

71・1125)へ問い合わせください。

問子ども家庭支援課

Tel 71・2077



ねこのニャンでも相談

飼いネコのしつけや野良ネコ対策など、身近なネコの悩みにお答えします。予約は不要です。都合の良い時間にお越しください。

日11月7日(金) 午後1時30分～3時

場市役所2階203会議室

問環境課

Tel 71・2491



性教育講座「親だからこそ伝えたい
性」といのちのおはなし」

子どもたちが性トラブルから自分を守り、お互いを尊重する力を育むために、親として何ができるか考えます。

日11月22日(土) 午後1時30分～3時

場堀金公民館講堂

講染矢明日香さん(NPO法人ピルコ

ン理事長)

費無料 定40人程度(先着順)

申11月14日(金)までにながの電子申請

サービス・電話・ファックスのいずれ

かの方法で申し込み。託児・手話通

訳・要約筆記希望者は11月5日(水)

までに申し込んでください。

問人権共生課

Tel 71・2406

FAX 71・5155



光城山1000人SAKURAプロジェクト
光城山パネル展示

プロジェクトのこれまでの活動内容や、光城山を紹介するパネル展示を期間限定で登山道に設置します。

期10月29日(水)～11月29日(土)

場光城山登山道(さくらコース)

問地域づくり課

Tel 71・2494



光城山1000人SAKURAプロジェクト
歴史講座

光城山・長峰山周辺の集落を巡る歴史講座を開催します。今回は、清水、出水、矢ノ沢集落周辺の史跡等を巡ります。

日11月8日(土) 午前8時30分～正午

場天平の森駐車場 集合

対山歩きができる人

講逸見大悟(市文化課職員)

費無料

定10人(先着順)

申11月5日(水)までに地域づくり課へ

電話で

問地域づくり課

Tel 71・2494



人権デザインプロジェクトポスター展

県人権啓発センターと長野美術専門学校が連携して制作した人権ポスターを展示します。

期場▽11月14日(金)～20日(木)

市役所1階東ロビー

▽11月21日(金)～27日(木)

穂高交流学习センター「みらい」

▽12月6日(土)

午後1時30分～午後4時

豊科公民館ホワイエ

▽12月9日(火)～15日(月)

三郷公民館ホール

※豊科公民館以外の施設の最終日は

正午まで。

問生涯学習課

Tel 71・2466



イベント

手話通訳・要約筆記を希望する時は気軽に担当課へご相談ください。

ホンデリングデー

不要本・CDなどをお寄せください

不要になった本などを回収、現金化し、犯罪被害者のために使う取り組みです。不要本などをお寄せください。

【本などの受付・回収】

三郷小倉まちあるき空き家見学会

北小倉地域をまちあるきしながら、空き家を見学します。希望する空き家があればマッチングも行います。

日11月16日(日) 午前9時～正午

場三郷支所集合(バスで移動)

費無料

定20人(先着順)

申11月13日(木)までに移住定住推進課

に電話またはながの電子申請(左記

2次元コード)で

問移住定住推進課

Tel 71・2011



ゆるつな茶話会

誰でも自由に集まりゆるく交流できるおしゃべりの場です。自分の思いややりたいことを伝えて仲間の輪を広げよう。

日11月16日(日)

寄附寄贈のお礼(敬称略)

▷(公財)ハーモニック伊藤財団 38万7千円 小・中学校図書購入のため▷丸山一雄 雛人形(親王飾り)1組▷田淵行男記念館友の会 田淵行男著書作品集 40冊(20冊×2校分)▷安曇野自家用自動車協会 交通安全教材小冊子690冊▷大竹永明 木村辰彦 洋画1点(50万円)▷前田隆之 図書 牛馬と人の歴史7冊▷三井田勝一『三国志』吉川英治著 全10巻▷穂高ライオンズクラブ 図書カード10万円分▷株ライヴィング 知育玩具▷加藤登紀子と平和を願う実行委員会 図書「さ・か・さ」の学校、トコちゃん物語 各22冊▷宮越省三 琴1面▷松尾学 リンドウ切花100本、リンドウアレンジメント1カゴ



午前9時30分～11時30分
場市役所1階東側ロビー
内①「こんなことやっています!やりた
いです!」PRタイム
②ゆるくつながるおしゃべり会
問市民活動サポートセンター(地域づ
くり課)
Tel 71・2013



附属機関等の委員を募集

申必要書類を担当課へ提出。

申請書の入手等詳細は市HPもしくは担当課へ問い合わせください。

会議の名称・内容	任期	定員	対象者	その他	申込期間	問い合わせ先
景観審議会 市の景観づくりに関することを審議します。	令和8年1月22日から令和10年1月21日まで	4人	18歳以上の市内在住・在勤者(令和8年1月22日時点)	次の人は対象者から除きます。議会議員、常勤の公務員、市の附属機関の公募による委員、市税等の滞納のある人	11月1日(土)から30日(日)	建築住宅課 Tel 71-2242
里山再生計画推進協議会 里山再生計画の取り組みに関する点検、評価を行います。	令和7年12月1日から令和9年11月30日まで	若干名	18歳以上の市内在住・在勤・在学者(令和7年12月1日時点)		10月27日(月)から11月14日(金)	耕地林務課 Tel 71-2432



景観審議会



里山再生計画推進協議会

修理 リフォーム 電気・設備工事 など
— 住まいの安心相談窓口 —
『ちょっとした修繕』から『大きな工事』まで「住まいのお困り事」をお気軽にご連絡ください。
近くて安心、地元の専門業者をご紹介します!!
安曇野市 商工会 建設業部会 安心相談窓口 ☎0263-72-2986
受付時間: 平日 8:30～17:00(土・日・祝除く)
※土・日・祝は FAX 受付のみで後日ご連絡となります FAX 72-8461

Beisia ネットスーパー
楽天ポイント使える! 貯まる!
スマホ・パソコンで注文、玄関まで宅配!
ベisiaネットスーパーのここが便利!
ベisiaネットスーパーは楽天全店スーパー内で出店している宅配サービスです
R POINT 楽天ポイントが最大10倍貯まる! 毎日お届けもOK! 送料無料で自宅までお届け可能!
入会金・年会費 0 こちらのクーポンは実店舗では使用できません 株式会社ベisia 群馬県前橋市亀里町 900 0120-99-1175
広告紙限定クーポン配布中 初めのご利用限定 クーポンはこちら

広告欄 広告内容についての問い合わせは広告主までお願いします。広告掲載の申し込みは、アド・コマーシャル(株) (Tel 88-5116) まで。

旬をまるごと味わおう！
第3回親子de地産地消料理教室

安曇野産のそば粉や米粉をメイン食
材にスイーツを作ります。
日11月24日(月・祝) 午後2時～5時
場堀金公民館調理実習棟
町市内在住の親子(大人1人に対し中
学生までの子ども2人まで)
講忠地拓さん(豊科ばんどこ)
費1500円(定12組(抽選))
申11月10日(月)までに電話で
問農政課
Tel 71・2430



あかしな農産物加工交流ひろば
「えべや」の催し

■料理教室 季節のおやき
日11月12日(水) 午前10時～正午
費1500円
■体験教室 野沢菜漬け体験
日11月29日(土) 午前10時～正午
費800円
■防犯・交通安全
■共通事項
場えべや 講えべやスタッフ
定10人(先着順)
持マスク、エプロン、三角巾
申10月28日(火)から「えべや」へ電話で
(Tel 88・6275 月曜日を除く午前

10時から午後4時、キャンセルは2
日前まで)
問農政課
Tel 71・2430



三郷やすらぎ空間施設そば打ち体験教室

年越しそばを自分で打てるようにお
いしいそば打ちのコツを伝授します。
打ったそばは全て持ち帰ります。
日11月22日(土) 午前9時～正午
場三郷やすらぎ空間施設
費2000円
定8人(先着順)
持エプロン、そばを持ち帰る容器、タ
ル3枚、三角巾
申11月20日(木)までに小岩井啓一さんへ
電話(Tel 090・9665・8312)で
問農政課
Tel 71・2430



小説「安曇野を読もう！」はお休み
です。
第8回は来月号に掲載します。

全国学力・学習状況調査の報告

全 国学力・学習状況調査が4月17日に市内小・中
学校で実施されました。調査対象は小学6年生と
中学3年生で、教科は国語・算数(数学)・理科です。
市の児童生徒の平均正答率は、以下の表のとおりです。

教科	小学校	中学校
国語	全国を下回る 県をやや下回る	全国を少し上回る 県を少し上回る
算数・数学	全国を大きく下回る 県を下回る	全国を少し下回る 県を上回る
理科	全国を少し下回る 県とほぼ同じ	全国を少し上回る 県とほぼ同じ

規則正しい生活と他者を思いやる心

質問調査の結果からは、「朝食を毎日食べる」「起床・
就寝時刻が一定している」など規則正しい生活をして
いることが分かりました。また、「自分には良いところ
があると思う」「人が困っているとき、進んで助けて
いる」という回答が多く、自己肯定感を高め、他者を思
いやる心が育っていることがうかがえます。学習面では
読書が好きな子どもが多いこと、日ごろから自然と
ふれあう活動を行っていることがわかりました。また、



「分からないことや詳しく知りたいことがあったと
きに、自分で学び方を考え工夫できている」と回答し
た割合が全国平均と比べて高くなっていることから、
学習を自ら進める土台ができていると言えます。

家庭での学習内容や方法を継続して検討

家庭学習については、全国や県よりも平日に取り
組む時間が少ない傾向がみられました。今後、家庭学
習の内容や方法を、学校が引き続き家庭と連携して
検討していくことが必要だと考えています。

調査結果の詳細は市HP・学校教育課で
閲覧できます。
問学校教育課 Tel 71-2461



10月は食品ロス削減月間
もったいないを減らそう！

問環境課 Tel 71-2490



家庭から出る食品ごみは、燃えるごみとして焼却処分されます。食品には多くの水分が含まれているため、焼却には多くの
エネルギーを使い、その分多くの二酸化炭素が発生します。食品ロスの削減は二酸化炭素の削減にもつながります。

今日から
実践！

3つの食品ロス削減術

1. すぐ食べるなら
「てまえどり」

スーパーやコンビニ等の棚では、
手前の商品を選ぶ。廃棄される食
品を減らすことにつながります。

2. おいしく
「食べきり」

作った料理は、早めに食べきる。
残ってしまった料理は、リメイ
クなどの工夫を。

3. 宴会では
「30・10 運動」

最初の30分と最後の10分間
は自分の席で料理を食べること
で食べ残しを減らせます。



各種情報コーナー

他公共団体・後援団体などから寄せられた情報を掲載しています。
詳細は主催者に問い合わせてください。

ウォーキングサッカー体験 誰でも楽しみながら、無理なく体を動かせる ウォーキングサッカー。勝負にこだわらず、 多世代交流を楽しめます。	日10月26日(日) 9:30～11:00 場穂高西小学校体育館 ※その他の日程は問い合わせください	費500円 ※小学4年生以下は 300円 ※1人でプレーでき ない人は無料	申右記2次元コード から 場WS安曇野 山田さん Tel 080-6931-9749
子どもがつくる、こどものためのマルシェ 安曇野APPLEHALLOWEENと同日にこ どもマルシェを開催します。こどもたちのや ってみたい!という挑戦を地域でサポート しませんか。	日10月26日(日) 10:00～15:00 場やざき診療所第2駐車場(明科中 川手4087)、ゲストハウスSAI(明 科中川手4091-4)	費無料	申不要 問明科子どもマルシェ実行委員会 (こどものいばしょwatoto) ✉watotomail@gmail.com
私のあずけたお金はどこいくの? 中学生からできる! 賢い選択のコツ 金融の仕組みが変わりつつあります。こども と一緒に新しい視点を学んでみませんか?	日10月31日(金) 19:00～20:30 場豊科交流学习センター「きぼう」	町中学生以上 費無料 定40人(当日先着順)	申不要 場 Beautiful Harmony・小沢さん Tel 50-4080 ✉ozawamiwa9418@gmail.com
Winter Illumination 2025 県下最大級のウインターイルミネーション。 本年は星をテーマに装飾します。 期間中の開園時間は平日14:30から、土日 祝日は9:30からです。	期11月1日(土)～1月31日(土) 点灯時間 16:30～21:00 場国営アルプスあづみの公園 堀金・穂高地区 中央入口	費要入園料	場国営アルプスあづみの公園 堀金・穂高管理センター Tel 71-5511
映画 ワタシタチハニンゲンダ! 上映会 国際ニューヨーク映画祭、ベストドキュ メンタリー受賞作品を上映します。	日11月2日(日) ①10:00～②13:30～ 上映時間114分 場豊科交流学习センター「きぼう」 2階学習室1	費1,000円 (中学生以下無料) 定各30人 (当日先着順)	問ひとと教育を語る会・森口さん Tel 090-4191-3123 ✉moriguchikeiko2@gmail.com
第11回 安曇野にも戦争があった展覧会 全市民に呼びかけた戦時生活アンケート に寄せられた情報(ソ聯抑留生活日記など) をもとにした展示をします。 【特別企画】戦時生活体験などのお話を聞 く会とギャラリートークも開催します。	期11月8日(土)～11月30日(日) 最終日は16:00まで 場豊科郷土博物館2階展示室 【特別企画】 日11月8日・15日・22日 土曜日 13:30～ 場豊科郷土博物館2階学習室	費要入館料	場豊科郷土博物館友の会 戦時生活部 Tel 72-5672 ✉senjiseikatu@gmail.com
安曇野市シニアクラブ連合会 作品展・芸能大会 年を重ねることの良さが伝わる会員の力 作約150点を展示します。芸能大会では踊 りや歌などを発表します。	期11月20日(木)～23日(日) 9:00～ 芸能大会:23日(日)9:00～ 場豊科公民館	費無料	場安曇野市シニアクラブ連合会 事務局 Tel 72-1871
さとやま楽校・里山再生の教室:伐倒講習会 チェーンソーの使用に関する安全講習と、 木の伐採に関する基本を学んだ後、ヒノキ を伐倒します。 場松尾さん(松本林業士会)	日11月30日(日) 9:30～12:30 場国営アルプスあづみの公園堀金 ・穂高地区里山ゾーン	町チェーンソーの使 用経験がある人 費2,000円 定8人(要申込)	申右記2次元コードから 場あづみの樹楽会 事務局 ✉kiraku @plala.to



	講座	日時・場所	費用・その他	申し込み
音楽	秋の歌声ひろば アコーディオンの演奏にあわせて懐かしい歌謡曲、童謡、唱歌を歌います。 奏者 柴田勲さん 曲目 紅葉、里の秋 ほか	10月31日(金) 13:30～15:30 陽明科公民館講堂	費無料	申不要 問明科公民館 Tel62-4605
	晩秋コンサート 懐かしいヒット曲の数々をお楽しみください。 奏者 MAB 曲目 よこはまたそがれ ほか	11月1日(土) 10:00～12:00 陽明科公民館講堂	費無料	申不要 問明科公民館 Tel62-4605
	いいまちつくろうかい11月例会 つながる歌声サロン ピアノの演奏にあわせてみんなで歌います。リクエスト曲も受け付けています。 奏者 黒崎真美さん 曲目 リンゴの唄、旅愁 ほか	11月21日(金) 13:30～15:00 陽明科公民館講堂	費無料	申不要 問明科公民館 Tel62-4605
食・食べ物・料理	干し柿づくり講座 あかしな農業塾との共催で、明科地域で収穫した柿を使った干し柿づくりを行います。 講あかしな農業塾の皆さん	11月6日(木) 9:30～12:00 陽明科公民館調理実習室	費700円 定15人(先着順) 持エプロン、三角巾	申10月27日(月)・28日(火)に電話で 問明科公民館 Tel62-4605
	千利休も愛した京の粉もん菓子作り教室 京都に伝わる粉もん菓子2品程度をいちから作り、中庭で薫り高いお茶とともにいただきます。 講高瀬美幸さん、入柿ゆかりさん	11月26日(水) 9:30～12:00 陽穂高公民館調理実習室	費1,200円 定16人(先着順)	申11月6日(木)・7日(金)に電話で 問穂高公民館 Tel82-5970
	プロが教える 餅づくり教室 プロから正月の餅づくりを学びます。できあがった餅は持ち帰ります。 講二木仁美さん(Vif穂高加工部長)、三澤育子さん	12月1日(月) 8:30～12:00 陽穂高農産物加工所	費2,800円(約30切れ分) 定9人(先着順) 持持ち帰り容器	申11月20日(木)・21日(金)に電話で 問穂高公民館 Tel82-5970
くらし・芸術	第14回安曇野市囲碁・将棋大会 当日はプロ棋士による指導対局や囲碁入門講座もあります。	11月16日(日) 受付8:45～ 対局9:40～ 陽明科公民館講堂、講義室	費一般1,000円 高校生以下500円 定囲碁64人、将棋50人 他申込書は市内各公民館で入手できます。 ☑ akashinakouminkan@city.azumino.nagano.jp	申10月24日(金)から11月10日(月)に申込書を明科公民館へ直接、ファクス又は電子メールで。 問明科公民館 Tel62-4605 FAX62-5894
	彫刻の巨匠を巡る 美術館ツアー 県内の美術館(諏訪市・八ヶ岳美術館等)をバスで巡ります。 講塩原理絵子(文化課職員)	11月26日(水) 8:30～17:00 陽豊科公民館集合・解散	費無料(入館料・昼食代別途) 定20人(先着順)	申10月27日(月)から31日(金)に電話で 問豊科公民館 Tel72-2158
	パソコン初心者シニア向け年賀状作成講座 家族に頼らず、初めてパソコンを使って自分で年賀状を作りたい皆さん向けの講座です。 講日本郵便(株)職員、穂高商業高校の皆さん	11月27日(木) 13:00～16:00 陽穂高商業高校	費無料 定10人(先着順) 持印刷したい枚数の年賀状(最大20枚)、データ保存用USBなど	申11月17日(月)・18日(火)に電話で 問穂高公民館 Tel82-5970
	健康麻雀教室 第4回 認知症予防に麻雀を始めてみませんか。初心者から愛好者までどなたでも参加できます。 講安井邦夫(明科公民館長)	11月18日(火) 13:00～17:00 陽明科公民館講義室	費200円 定12人(先着順)	申11月4日(火)・5日(水)に電話で 問明科公民館 Tel62-4605
健康・自然	健康づくり講座 らくらくチェアトレ教室(全12回) 自宅でも簡単にできる腰痛・ひざ痛予防の運動を学びます。運動する習慣のきっかけづくりを目指します。 講森本健雅さん(柔道整復師会)	11月26日～3月4日 水曜日、13:30～15:00 陽明科公民館講堂	対65歳以上の人(運動制限のある人は除く) 費無料 定30人	申11月4日(火)から14日(金)に電話で 問明科公民館 Tel62-4605
	三郷公民館教養講座 自然教室② シャクナゲをテーマに花のメカニズムを学びます。 講吉澤国雄さん(日本植物生理学会会員)	11月27日(木) 13:30～15:30 陽三郷公民館講堂	費無料 定20人(先着順)	申10月30日(木)から電話で 問三郷公民館 Tel77-2109

	講座	日時・場所	費用・その他	申し込み
歴史・環境	アンラーン(学びほぐし)講座PART 2 戦争遺跡を歩く 有明空襲のあった場所や有明演習場跡、忠魂碑等の戦争遺跡をバスで巡り、平和の意味と尊さを見直します。 講原明芳(豊科郷土博物館長)	11月28日(金) 8:30～15:00 陽堀金支所集合・解散	費1,700円(昼食代等を含む) 定20人(抽選)	申10月23日(木)から11月7日(金)に電話で 問堀金公民館 Tel72-5796
	拾ヶ堰物語(第6弾) 拾ヶ堰の未来について 安曇野の田園風景や農業環境を守っていくために大切な拾ヶ堰。未来に向かって環境保全の観点から語り合います。 講山田賢一(堀金公民館長)	11月29日(土) 13:30～15:00 陽堀金公民館講堂	対市内在住・通勤・通学者(小学3年生以下は保護者同伴) 費無料	申不要 問堀金公民館 Tel72-5796

穂高地域青少年育成連絡協議会講演会
山小屋生活50年 自然から教えられたこと

山や自然に魅せられたエピソードや、自然や山から学んだ深い思いを聞きます。
11月8日(土) 13:30～15:05
陽穂高交流学习センター「みらい」
対どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
講赤沼健至さん(株式会社燕山荘代表取締役)
費無料 定200人(先着順)
申不要
問穂高公民館 Tel82-5970



一般介護予防教室
エンジョイシニア!実践おたっしや塾(堀金会場)

フレイルを予防し、健康に過ごすためぜひご参加ください。体操、音楽、ウォーキング、栄養、認知症予防等の講座を行い、年齢を重ねても心身ともに元気で健やかな生活を送るための秘訣を学びます。
運動強度 やや弱めから中程度

期11月21日～2月12日(全12回)木曜日
13:30～15:00 ※11月21日のみ金曜日
陽堀金総合福祉センター
対おおむね65歳以上の市民(医師から運動制限の指示が無い人。関節疾患等のある人は要相談)
費無料
定25人(先着順)
申10月28日(火)から31日(金)に、安曇野市社会福祉協議会へ(Tel88-8507)電話で
問高齢者介護課 Tel 71-2474



安曇野ファミリースポーツカフェ
家族でウォーキング健康教室(第2弾)

アルプスあづみの公園で、紅葉を見ながら楽しく歩きます。
11月9日(日) 9:30～12:00
陽国営アルプスあづみの公園 堀金・穂高地区中央口集合
費大人400円、子ども100円、年間パスポート利用者100円(入園料・保険料込)
定50人(先着順)
申10月28日(水)から11月4日(火)に申込用紙に参加料をそえてスポネット常念事務局へ提出
問スポネット常念事務局(堀金総合体育館内 Tel72-6340)

豊科図書館開館15周年記念講演会
いま住むところと遠いところ

豊科図書館開館15周年を記念して、作家・詩人の池澤夏樹さんの講演会を開催します。

1月24日(土) 13:30～15:00
陽豊科交流学习センター「きぼう」多目的交流ホール
対中学生以上(市内在住者優先)
講池澤夏樹さん(作家・詩人)
費無料 定150人(抽選)
申11月1日(土)から27日(木)に豊科図書館へ直接・電話・ファクス・ながの電子申請サービスのいずれかで
他要約筆記・手話通訳つき、サイン会あり
問豊科図書館 Tel71-4022 FAX73-1801



講師プロフィール
北海道帯広市に生まれる。1987年に「スティル・ライフ」で芥川賞を受賞。多くの旅を重ね、2022年の秋から穂高有明で暮らす。



池澤夏樹さん©Naoya Hatakeyama

施設名	展覧会・イベント	日時・場所	費用・定員・申し込み
貞享義民記念館 Tel.77-7550	くらふとのわ・笑・和展	期10月25日(土)～11月3日(月・祝) 場1階企画展示室	費無料
	体験ワークショップ ■木村昌子さん(クラフトバンド教室主宰)	日期間中の土・日・祝日	申前日までに講師へ電話で Tel.080-6939-6313
	フォトサロンなかがや写真展	期11月9日(日)～24日(月・祝) 場1階企画展示室	費無料
安曇野高橋節郎 記念美術館 Tel.81-3030	北穂高芸術展	期10月25日(土)～11月24日(月・祝) 場メディアフォーラム	費無料
	紅葉鑑賞茶会	日11月8日(土)13:00～ (なくなり次第終了) 場中庭	費1,000円(展示室入場可) 定60人(当日先着順)
穂高陶芸会館 Tel.82-6750	穂高陶芸クラブ作品展 あなたと私のティータイム	期11月1日(土)～3日(月・祝)	費無料
	秋の親子陶芸教室	日11月8日(土) 午前の部9:30～11:30 午後の部13:30～15:30	費保護者1,040円 中学生以下830円 定各回7組(先着順。1組4人まで) 申10月28日(火)から電話で
安曇野市美術館 Tel.73-5638	長野県美術展	期11月16日(日)～24日(月・祝)	費無料
	ギャラリートーク	日11月20日(木) 14:00～16:00	
	高校生の一日学芸員	日11月22日(土) 13:00～15:00	
豊科郷土博物館 Tel.72-5672	戦時生活・絵手紙展	期11月8日(土)～30日(日) 場2階展示室	費要入館料
	裂き織体験ワークショップ	日11月9日(日) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30 場二木教員住宅A棟	費300円/人 定各回親子2組(先着順) 申10月29日(水)から電話で

■休館日、開館時間などは各施設へお問合せください。また、展覧会最終日は終了時刻が早まることがあります。
■安曇野市美術館は11月7日(金)から15日(土)、田淵行男記念館は11月25日(火)から12月8日(月)に臨時休館します。

第37回

コラム

市誌編さんだより

長峰山からの展望が語る安曇野の生い立ち

長峰山に登ると目の前に絶景が飛び込んできます。手前には人が生活する平らな地形、その背後にいくつも重なる北アルプスの山並みは圧巻です。

北アルプスとそれにつながる険しい山地には、2億数千万年の地質形成の歴史が秘められています。まず、古生代から中生代の広大な海洋底に堆積した地層が、地球の表面を覆うプレートの運動によって今の位置にやってきました。それに続いて中生代が終わる頃には、地下深いところから大量のマグマが上昇し、燕岳や有明山などを作る花崗岩類が作られました。長峰山のある東山山地は、さらに若い時代の新生代に出現した日本列島の亀裂、フォッサマグナの海に堆積した地層からできています。

長峰山から見下ろすと、高瀬川・穂高川・鳥川などの河川が犀川に合流しているのが分かります。ま



長峰山展望台付近からの眺め

た、盆地は北アルプスから土砂が運ばれた扇状地と呼ばれる地形が作られています。運ばれた大量の土砂を受け止める盆地の成り立ちには、新しい地質時代の「糸魚川・静岡構造線」を含めた断層の運動が深く関係しています。

編さんが始まった自然編では、この変化に富んだ安曇野の地質の生い立ちを解説します。

安曇野市誌編さん専門委員会
自然部会 大塚勉



出演

- ①有賀史奈さん(ピアノ)
- ②米倉優奈さん(トランペット)
- ③島津拓末さん(テナートロンボーン)
- 飯島未来さん(ピアノ)
- ④稲田つづるさん(ピアノ)

12月6日(土)
13:30～16:00 (開場13:00)

場「みらい」多目的交流ホール
対小学生以上
定200人(先着順)
問文化課 Tel.71-2463

チケット

11月1日(土)から販売開始
場「みらい」
費500円

あづみの新進音楽家
コンサート2025

第14回あづみの新進音楽家公開オーディション一般の部で選出された皆さんのクラシックコンサートを開催します。



安曇野スタイル 2025

11月1日(土)▶3日(月・祝)



安曇野のアートや暮らしなどに触れる周遊観光型のイベント・安曇野スタイル。市の施設でも展示やワークショップなどを開催します。

穂高鐘の鳴る丘集会所

■クラフトショップ安曇野特別展 鐘の鳴る丘展

日10月31日(金)～11月3日(月・祝)
10:00～16:00

問穂高鐘の鳴る丘集会所 Tel.55-3131

安曇野高橋節郎記念美術館

■あなたのイチ推し作品と記念撮影

日11月1日(土)～11月3日(月・祝)
9:00～17:00

問安曇野高橋節郎記念美術館 Tel.81-3030

「みらい」展示ギャラリー

■地域からはじまる“希望”の未来

動画「クローサー・トゥー・ホーム ローカリゼーションという希望」を上映します。

日11月2日(日) 14:00～16:00

費無料 申不要

■プラスチックと温暖化って関係あるの？

地球温暖化を学ぶワークショップを開催します。

日11月3日(月・祝) 10:30～12:00

費無料 申不要

安曇野ミュージアム
ギャラリートークリレー
2025

期間限定のギャラリートークを15の美術館・博物館で行います。作品や作家のエピソードを聞きながら展示をお楽しみください。詳細は市HPをご確認ください。



市HP



期10月25日(土)～11月3日(月・祝)
費要入館料 問文化課 Tel.71-2463

貞享義民記念館 開館記念日
入場無料
記念バッジプレゼント

期間中はオリジナル缶バッジをプレゼント。

日11月21日(金)・22日(土)

問貞享義民記念館
Tel.77-7550



こころの相談

場・問 松本保健福祉事務所 TEL 40-1938
※日時変更する場合があるため事前に問い合わせください。

精神保健相談 要予約

回 第1～4月曜日(3.24日は除く)・第1木曜日
14:00≫16:00

児童・思春期精神保健相談 要予約

回 第2～4木曜日 13:30≫16:00

依存症相談 要予約

回 6日(木) 9:30≫10:00

子ども・ひとり親家庭・女性の相談

回 平日 8:30≫17:15
場・問 子ども家庭支援課 TEL 71-2265

学校や教育の相談 要予約

学校での交友関係やいじめ、進学や進路、不登校、発達障害など子育てや教育に関する相談など
回 平日 9:00≫16:30
場・問 教育相談室(豊科公民館内) TEL 72-2238

ひきこもりの相談 要予約

おおむね15～64歳のひきこもりに悩む家族・本人の相談に応じます。
回 平日 9:00≫16:00
場・問 子ども家庭支援課 TEL 71-2265

区・自治会に関する相談 要予約

回 19日(水) 10:00≫14:00
場 市役所2階 相談室212
問 地域づくり課 TEL 71-2494
※1回の相談時間30分で3枠(先着順)
※予約は開催日2日前の17:00まで

専門家による空き家相談 要予約

回 7日(金) 13:00≫15:45
場 市役所3階 相談室311・313
問 全国空き家アドバイザー協議会 安曇野支部 TEL 88-6388
※1回の相談時間45分で6枠(先着順)
※予約は開催日7日前の17:00まで
回 19日(水) 9:00≫11:50
場 市役所3階 相談室311
問 移住定住推進課 TEL 71-2011
※1回の相談時間50分で3枠(先着順)
※予約は開催日7日前の17:15まで

婚活お悩み相談 要予約

回 2日(日)・22日(土) 13:00≫19:00
場 穂高総合体育館 ミーティングルーム
問 移住定住推進課 TEL 71-2081
※予約は開催日5日前まで。婚活者本人に限る。

介護相談

回 平日 8:30≫17:00
場・問 中部地域包括支援センター TEL 72-9986 FAX 87-2700
場・問 北部地域包括支援センター TEL 81-0760 FAX 88-3711
場・問 南部地域包括支援センター TEL 77-4007 FAX 77-4087

心配ごと相談

問 まいさば安曇野 TEL 88-8707
★の相談日は要予約
回 5日(水) 13:00≫16:00
場 豊科公民館
回 10日(月) 13:00≫16:00★
場 堀金憩いの里うらら
回 18日(火) 13:00≫16:00
場 穂高公民館
回 21日(金) 13:00≫16:00★
場 明科総合福祉センター「あいりす」
回 27日(木) 13:00≫16:00★
場 三郷福祉センター

女性のための人権なんでも相談

回 14日(金) 9:00≫12:00
場 市役所2階 会議室204
問 長野県方法務局松本支局 TEL 32-2571 FAX 32-2572

消費生活相談

回 平日 9:00≫17:15 ※受付は16:00まで
場・問 市役所2階 消費生活センター TEL 71-2100
※個人事業者・法人からの相談は受けません。

弁護士 無料法律相談 要予約

回 6日(木) 予約受付10月30日(木) 20日(木) 予約受付11月13日(木) 13:30≫16:30 ※予約受付9:00≫12:00
場 市役所2階 相談室211
問 地域づくり課 TEL 71-2496
※1回の相談時間20分で8枠(抽選)

司法書士 相続等法律無料相談 要予約

相続登記に関する相談など
回 12日(水) 13:30≫16:40
場 市役所2階 相談室211
問 地域づくり課 TEL 71-2496
※1回の相談時間30分で6枠(先着順)
※予約は5日(水)9:00≫12:00

行政書士 相続・法務無料相談 要予約

回 13日(木) 13:30≫15:30
場 市役所2階 相談室211・212
問 長野県行政書士会中信支部 TEL 87-3798
※予約は開催日の2日前まで(平日10:00≫16:00)

労働に関する相談

問 商工労政課 TEL 71-2041

中信労政事務所の労働相談会

回 13日(木) 13:00≫16:00
場 市役所2階 会議室205

わかもの就職サポート相談会 要予約

回 21日(金) 13:30≫16:30
場 市役所2階 会議室205
※おおむね44歳まで
※予約は開催日2日前の17:00まで

ユニオンサポートセンターの

生活労働相談会 要予約

回 13日(木) 18:00≫20:00
場 市役所3階 会議室302
※予約は開催日2日前の17:00まで

若年者引きこもりやブランクの

ある人向け就労相談会 要予約

回 25日(火) 10:00≫15:00
場 市役所2階 会議室205
問 しおじり若者サポートステーション TEL 54-6155
※対象は15～49歳の人とその家族

休日当番医

休日・夜間緊急医案内サービス 回 5日(木) 050-3033-0665
診療時間など詳細は 各医療機関へ問い合わせください

2日	前角整形外科医院	82-1478 [穂高]
	中田医院	82-2339 [穂高]
	たかはしクリニック	77-7880 [三郷]
	笠原歯科医院	72-2108 [豊科]
	武田内科クリニック	88-6500 [穂高]
	石田医院	72-2766 [豊科]
	ヴェリタス堀金診療所	87-6700 [堀金]
	上條歯科医院	82-2215 [穂高]
	追分クリニック	82-2129 [穂高]
	百瀬医院	82-2205 [穂高]
	ももせクリニック	77-1188 [三郷]
	ヒカリ歯科医院	82-8171 [穂高]
	穂高病院	82-2474 [穂高]
	根津内科医院	82-8382 [穂高]
	土屋クリニック	71-1811 [豊科]
	上月歯科医院	82-7530 [穂高]
	やざき診療所	62-2360 [明科]
	高橋医院	82-2561 [穂高]
	とよしな内科クリニック	72-1047 [豊科]
	山本歯科医院	72-5748 [豊科]
	塔の原内川医院	81-2121 [明科]
	南穂高クリニック	73-0616 [豊科]
	あさひ内科クリニック	50-8075 [豊科]
	さとう歯科医院	81-5155 [穂高]
	小田切医院	83-6025 [穂高]
	須澤クリニック	82-2993 [穂高]
	こばやし内科クリニック	71-1117 [豊科]
	佐野歯科クリニック	82-2073 [穂高]



開館時間

●中央図書館

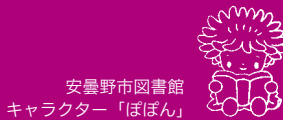
平日 9:00～20:00

土日祝 9:00～18:00

●豊科・三郷・堀金・明科図書館

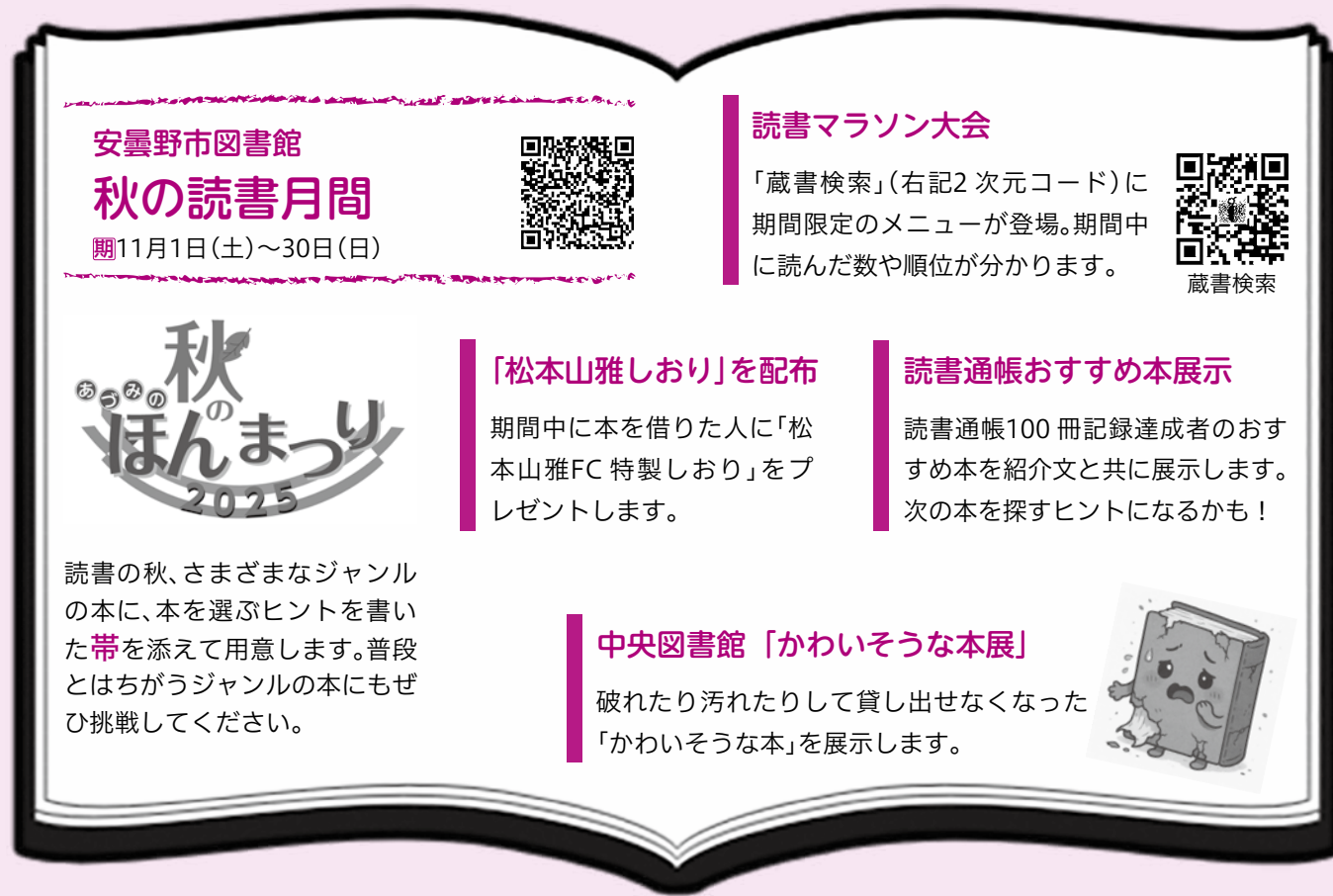
10:00～18:00

文字の読書が困難な方は、図書館へご相談ください



11月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						●全館共通休館

11月の図書館イベント 日 時 場 所 対 象 講 師 費 用 定 員 持 物 申 込



安曇野市図書館

秋の読書月間

期 11月1日(土)～30日(日)

読書マラソン大会

「蔵書検索」(右記2 次元コード)に
期間限定のメニューが登場。期間中
に読んだ数や順位が分かります。



読書の秋、さまざまなジャンルの本に、本を選ぶヒントを書いた帯を添えて用意します。普段とはちがうジャンルの本にもぜひ挑戦してください。

「松本山雅しおり」を配布

期間中に本を借りた人に「松本山雅FC 特製しおり」をプレゼントします。

読書通帳おすすめ本展示

読書通帳100冊記録達成者のおすすめ本を紹介文と共に展示します。次の本を探すヒントになるかも！

中央図書館「かわいそうな本展」

破れたり汚れたりして貸し出せなくなった「かわいそうな本」を展示します。



三郷図書館

郷土講座 北小倉の歩み

三郷・北小倉地区の成り立ちや歴史を学びます。

回 11月13日(木) 10:30～12:00

場 「ゆりのき」学習室

対 高校生以上

内 集落の成り立ち、石造文化財の建立、神社の信仰、養蚕からリンゴ栽培への変化 など

講 布山則男さん(三郷中学校地域学習講師)

費 無料 申 不要

問 三郷図書館 TEL76-3078

映画上映会

申 不要(当日先着順) 費 無料

2017年日本/バリアフリー日本語字幕
天使のいる教室 (上映時間108分)

ウエダアツシ監督作品。奈良県葛城地域を舞台に、人々との出会いや地域にまつわるレファレンスサービスを通して、俳優・小芝風花が演じる新人司書が成長していく物語。

回 11月14日(金) 18:00～(17:30開場)

場 「みらい」多目的交流ホール 対 どなたでも

定 100人 問 中央図書館 TEL84-0111



市 HP
子育て情報



児童館・
ファミサポ
情報



図書館
イベント情報



子どだっひろば



すくすくきつず PHOTO



あさひちゃん(9カ月)
いつも元気いっぱい！
とびきりの笑顔で家族
みんなもhappyに



こうき
航生くん(1歳)
カッカカッ！



お子さんの写
真を紹介しま
せんか！ 投稿
方法は市HPへ
(対象3歳以下)

11月の図書館 ワクワク・ドキドキおはなし会

場 所	内 容	日にち	時 間
中央図書館 TEL 84-0111	おはなしのとびら おはなしとしゃかん	5・12・19・26日(水) 15日(土)	10:30～
豊科図書館 TEL 71-4022	おはなしたんぽぽ	21日(金)	11:00～
三郷図書館 TEL 76-3078	ポケットの会 おはなし会	8日(土) 27日(木)	10:30～ 11:00～
堀金図書館 TEL 72-3601	おはなしのへや おりがみのへや	18日(火) 26日(水)	11:00～ 16:30～
明科図書館 TEL 62-1122	おはなしひまわり	22日(土)	11:00～



あづみの 子育て レポート

No.34

みんなで音楽にあわせて 運動を楽しもう！

みんなあつまれ ばくさんといっしょ

10/3(金) 堀金児童館

母親の息抜きを提供するb styleのばくさんを講師に、親子で一緒に運動して楽しむイベントが開かれました。ばくさんは、子育ては気持ちが沈んでしまうこともあるが体を動かせば幸せにつながるホルモンが分泌されると説明。参加した親子は、体を大きく動かし、跳ねたり走ったりして、イベント終盤には会場に笑顔があふれていました。

息子の棕生くん(2)と参加した島田綾子さん(堀金烏川)は「思い切り体を動かさせてすっきりした。息子も楽しそうでした」と話してくれました。



11月の母乳 ・育児相談

保健師・助産師・管理栄養士・歯科衛生士等が相談に応じます。
☎母子健康手帳 ☎母乳相談は要予約
☎健康支援課 TEL81-0711

場 所	穂高保健センター	三郷保健センター
日にち	11日(火)・25日(火)	6日(木)・18日(火)
時 間	9:30～11:00	

11月の児童館の予定

詳細は各児童館に直接お問い合わせいただくか、HPをご覧ください。

豊科中央児童館 TEL 72-0122	高家児童館 TEL 72-5685	南穂高児童館 TEL 71-5150	穂高中央児童館 TEL 84-0762	穂高西部児童館 TEL 82-2527	穂高北部児童館 TEL 83-5494	三郷児童館 TEL 76-0185	堀金児童館 TEL 71-2122	明科児童館 TEL 62-2482	ファミリー・サポート・センター TEL 71-1125
1 (土) 新館オープン 記念イベント 10:30～15:30	7 (金) 育児相談・身体測定 10:30～12:00	13 (木) みんなで学ぼう 食育と簡単☆幼児食 11:00～12:00	7 (金) みんなあつまれ やきいも会 10:30～12:00	12 (水) 子育て相談 ママカフェ 10:30～11:30	7 (金) おはなし会 11:00～11:15	7 (金) 育児相談・身体測定 10:00～12:00	8 (土) チャレンジタイム フラワーアレンジメント 10:30～11:30	12 (水) あかしなフレンドパーク 10:30～11:30	20 (木) 協力会員養成講習会 9:15～15:30
14 (金) 育児相談・身体測定 10:30～12:00	8 (土) チャレンジタイム 卓球教室 10:30～12:00	18 (火) にこにこタイムスペシャル 手作りボールで あそぼう！ 11:00～11:30	19 (水) おはなし会 11:00～11:20	28 (金) 育児相談・身体測定 10:30～12:00	12 (水) 純度100%のエッセンシャル オイルを使った身体にやさしい バスボム作り 10:30～11:30	21 (金) だっこちゃん ～塩キャンドル作り～ 10:30～11:30	17 (月) 育児相談・身体測定 10:30～12:00	15 (土) 地域の知恵袋 うどん作り 10:00～12:00	29 (土) 協力会員養成講習会 9:30～12:30
17 (月) おはなし会 11:00～11:20	14 (金) おはなし会 11:00～11:20	21 (金) 育児相談・身体測定 10:30～12:00	21 (金) 育児相談・身体測定 10:30～12:00	28 (金) 離乳食カフェ 11:15～12:00	14 (金) 育児相談・身体測定・ 読み聞かせ 9:30～12:00	25 (火) ちょこっとタイム ～絵本と工作～ 10:30～11:00	21 (金) おはなし会 10:30～11:30	18 (火) みんなあつまれ ひるまえあそび スペシャル 11:00～11:30	
20 (木) お試しキッズパーク ぴよぴよちゃん ソルトマスカラ作り 10:30～11:30	15 (土) チャレンジタイム シャカシャカ キーホルダーを作ろう 10:30～11:30	26 (水) おはなし会 11:00～11:20			19 (水) おしゃべりタイム ～スクラップブック作り～ 10:30～11:30		28 (金) みんなで学ぼう 運動遊び 10:30～11:30	20 (木) 育児相談・身体測定 10:30～12:00	
28 (金) みんなあつまれ いかなーかい合同運動会 10:30～11:30		28 (金) みんなあつまれ ママヨガちょこっと 親子体操 10:30～11:00			21 (金) 11月生まれ ハッピーバースデー 10:30～11:30			22 (土) ステップアップ クライミング 14:00～15:30	
								28 (金) みんなで学ぼう 消防署見学 10:30～11:30	

次世代がつなぐ平和への思い

問総務課 TEL 71・2408



市では、平和都市宣言を制定した平成24年から中学生が広島平和記念式典に参加し、平和の尊さを学び取り組みを行っています。本年も松本大学・平和創造研究会と連携し、大学生のサポートを受けながら中学生が学びを深めました。

現地での学びと思いを形に

7月3日に行われた第1回学習会では、大学生が原爆の恐ろしさや被害の大きさを中学生に向けて発表しました。その後、中学生は発表を聞いて思ったことを話し合い、グループごと学習の軸となるテーマを設定。広島を訪れた時に着目する点や疑問に思うことを整理しました。

8月5日には広島を訪れ、平和記念資料館や原爆ドームなどを見学。生徒らは熱心にメモを取りながら見学していました。翌日は約120カ国、約5万5000人が参加した平和記念式典で、戦争の悲惨さや当たり前ではない平和の尊さを肌で感じていました。

8月16日の第2回学習会では、現地を訪れて気付いたことや新たな発見をグループで共有。共に広島を訪れた大学生も一人一人の意見を丁寧に聞き、考えをまとめる助言をして中学生を見守りました。

そして、9月13日の体験発表会では各グループがこれまでの学習の成果を発表。テーマに沿って学んだことや広島での体験を伝えました。実際に訪れて感じた原爆の恐ろしさや何気ない日常の大切さを話す中学生の言葉に、多くの人がうなずきながら耳を傾けていました。

過去の参加者が語る平和

発表会後は令和4～6年度にこの事業に参加し、現在は高校生となった皆さんが平和への学びを深めたことで変化した自身の考えや行動、もっと知りたいことを話し合うディスカッションが行われました。高校生からは「参加したことで、原爆の話友達とできるようになった」「被爆者の思い

各グループの発表の一部を紹介します

1班 アメリカから見た原爆投下 世界から見た原爆投下

なぜ原爆が広島と長崎に投下されたのか、原爆投下に対する世界の反応を発表しました。原爆が投下された背景には、さまざまな条件やねらいがあったことを交えて、原爆の恐ろしさを伝えました。

2班 戦争と核兵器の過去と今

広島平和記念資料館で見た被爆者の遺品と証言から、同じ歴史を繰り返さないよう語り継ぐことの大切さを発表しました。被爆者の高齢化が進んでいる中で、自分たちの世代が原爆の恐ろしさを伝えていく役割があることや、今なお世界では戦争が絶えないことから、核兵器のない社会の実現を呼びかけました。

3班 原爆の規模と被害

爆心地の温度や放射線によって現れる後遺症など、原爆の具体的な被害や威力をクイズを交えて発表しました。また、被爆した小学生が書いた詩を紹介し、何気ない日常の大切さに気付かされたこと、広島で見聞きたことをもとに、平和への思いを次の世代につなぎたいことを伝えました。



①事前学習ではグループごと学習テーマを設定②「原爆の子の像」に折り鶴をささげる③原爆ドームの前で記念撮影④⑤広島での体験を発表⑥高校生が平和について意見を交わしたトークディスカッション

各グループがまとめた発表会の資料は市HPからご覧いただけます。



を知り、原爆を自分ごととして考えるようになった」という生活の変化や「平和な社会の実現にはさまざまな人の意見を聞いて考えることが必要」など、平和への歩みを進めるための意見が交わされました。

学習をコーディネートした松本大学・尻無浜博幸教授は講評で「戦後80年を迎えた本年に安曇野に住む中学生と高校生、地域の大学生が集まって平和への学びを深めた意味は大きい」と学習の成果を結びました。

Voice 発表会を終えて 発表を終えた中学生と学習をサポートした大学生に話を聞きました。

広島平和記念資料館で血に染まった衣服や溶けて変形した弁当箱を見て、原爆の恐ろしさを感じました。発表では、広島での学びや肌で感じた思いを伝えることができました。



穂高西中学校
藤原ひよりさん(14)



松本大学 平和創造研究会
神部涼馬さん(22)

中学生の皆さんが平和に対する自分なりの考えを持っていることに驚きながらも、一人一人の思いを尊重できるように意識しました。活動を通して、私自身も学びを深めることができました。

音 楽が紡ぐ 優しい時間

9月14日 あづみのつむぎ音楽祭



市制施行20周年を記念してギターやバイオリンなどの弾き語りを楽しむコンサートが穂高神社で開かれました。当日は4組のアーティストが出演し、訪れた人は会場を包む温かな音色にリラックスした表情をみせていました。コンサート前には菓子やクラフト雑貨を販売するマルシェも開かれ、多くの人が出店者との交流を楽しんでいました。

参加した田口文菜さん(30・穂高有明)は「アーティストと会場の雰囲気ぴったりで素敵な時間を過ごせた」と息子の空縫木くん(8カ月)と笑顔を見せてくれました。

生 きものの不思議に 興味津々

9月14日 ココリコ田中さんと学ぼう! あづみ野の生きものたち



お笑いコンビ・ココリコの田中直樹さんをゲストに安曇野の生き物を学ぶ学習会が豊科公民館ホールで開かれました。この学習会は環境フェアのプレイベント。田中さんと三郷昆虫クラブ世話人・那須野雅好さんとのトークを約550人が楽しみました。田中さんは「外来種は悪というイメージがあるが、それは人間側の都合。たくましさがあり一生懸命生きている」と生き物の多様性をユーモラスに展開しました。学習会の最後にはクイズ大会も行われ、正解した望月晴臣さん(10・明科七貴)は「大好きな昆虫もネコも大切に、しっかり人生を歩みたい」と話してくれました。

光 る汗とはじける笑顔 都市型スポーツを体験

10月4日 アーバンスポーツフェスティバル

ダブルダッチやスラックライン、ブレイキンなど、限られた空間でも気軽に楽しめる都市型スポーツを体験できるイベントがANCアリーナで初めて開かれました。当日は3X3プロリーグや2028年信州やまなみ国民スポーツ大会で安曇野市が競技会場となっているウェイトリフティングの体験会も同時開催。それぞれの競技で活躍している人が訪れた親子や幅広い世代にスポーツの魅力やコツを伝えていました。

また、メインアリーナでは体力測定も行われ、来場者が握力や反復横跳びなどに挑戦していました。参加した相子雄一さん(39・三郷温)は「20回シャトルランが楽しみ。100回は目指したい」と意気込み、この日最高となる112回を記録していました。

**プ** ロの熱戦 会場に響く大歓声

9月13日 2025-26 プレシーズン安曇野ゲーム



プロバスケットボール男子B2リーグの信州ブレイブウォリアーズと韓国の水原KTソニックブームとのプレゲームがANCアリーナで行われました。会場には約1,700人の観客が集結。間近で繰り広げられるプロの白熱したプレーに会場からは大歓声が起こっていました。試合は惜しくも77対85で敗れましたが、要所で新規加入の選手が活躍。勝久マイケルヘッドコーチは「若い選手も経験を積めた。シーズンに向けて調整したい」とコメント。母とゲームを見に来ていた小坂蒼太くん(12)は「遠いところからシュートが入ってすごい」と目を輝かせていました。

奥 田夫婦が語る 撮影当時の舞台裏

9月13日 千利休本覺坊遺文上映会&トークショー



名誉市民の熊井啓監督作品上映会と、主演俳優の奥田瑛二さん、妻でエッセイストの安藤和津さんによるトークショーが豊科公民館ホールで開催され、約350人が来場しました。奥田さんは「熊井監督は作品に命を懸ける人だった」と語り、厳格な現場とは対照的に自宅では妻・明子さんと穏やかに寄り添う姿が印象的だったと紹介。安藤さんも、明子さんが監督の作品を真剣に見つめる姿に感銘を受けたと当時を振り返りました。最前列で聞いていた市内の70代女性は「熊井夫妻と奥田夫妻、それぞれの人柄や本作品にかけけるプロ意識の高さを改めて感じた」と話してくれました。

世 界へ誇る技術に触れて 働くイメージ鮮明に

9月3日・4日 オープンファクトリー2025

ものづくり企業が学生に生産現場を公開し、仕事の魅力を伝える取り組みが市内で開かれました。3日は首都圏などと安曇野を結ぶ無料バスを利用して11人の学生が参加し、(株)ハーモニック・ドライブ・システムズ、(有)多田プレジジョン、(株)アズミ村田製作所を訪れ、担当者から説明を受けたり工場内を見学したりして、将来のイメージを膨らませていました。

実家への帰省中に参加した持田拓海さん(23・福岡県)は「電子情報工学を学んでおり、地元への就職を考えている。世界に誇る高い技術を間近で見ることができて貴重な機会になった」と就職活動への意欲を語りました。この取り組みは12月23日・24日にも開かれます。



全ては思い描く一枚のため 一途に挑み続ける

雷鳥を愛し、ありのままを
表現する雷鳥写真家

高橋 広平 さん



それからは雷鳥に会うために時間のある限り山へ出かけるようになりまし
た。「また会いたい」という思いが日に日に強くなり、勤めていた会社を辞め、山小屋へ転職。雷鳥写真家として独立するまで9年間働きました。山小屋では食事作りから施設の修

人生を変えた一瞥
幼い頃はおとなしい性格で絵を描くことが好きでした。出身地の北海道苫小牧市は多くの工場が集まる工業が盛んな地域。フェンス越しに見える工場の絵をよく描いていました。登山を始めたのは会社員だった20代後半、友人の誘いがきっかけです。山に登り始めて1年経った頃、夏の北アルプスで人生を変える出会いがありました。何かの気配を感じて足元に視線を向けると、目に入ってきたのは今まで見たことがないとてもかわいい生き物。急いで写真を撮って調べると、雷鳥だと分かりました。

長い時間を共にし、撮影してきたことで雷鳥の見た目や表情、性格の違いを見分けられるようになりました。雷鳥も人間と同じように、リラックスしていることもあれば、機嫌を損ねていることもあります。他の条件がそろっていても主役の雷鳥が良い表情をして

理、登山道の整備に至るまで、体当たりで仕事に励みました。雷鳥を記録するために写真を撮り始めたのもこの頃です。独学で始めましたが、構図の取り方など幼い頃に絵を描いていた経験が思いがけず役に立ちました。忙しい日々でしたが、間近で雷鳥を見て習性を学び、撮影する技術を磨くことができたのは貴重な時間でした。

浮かぶイメージ研ぎ澄ます

私は撮りたい写真が絵コンテのように次々と頭に浮かんでくるので、そのイメージと同じ状況を現実に見出し、撮影をしています。積み重ねてきた知識と感覚を研ぎ澄まし、雷鳥の動きや撮影場所、天候などの条件を予測し全てがぴたり合う状況でシャッターを切ります。自然が相手なので、うまくいかないこともしばしば。中には7年かけてやっと思い描く一枚が撮れたこともあります。自分のイメージ通りに写真が撮れた時に込み上げるうれしさは格別です。

1977年北海道苫小牧市生まれ。山小屋で働きながら独学で写真を始め、2017年に雷鳥写真家として独立。「雷鳥とその生態系」をテーマに、全国各地で写真展を開くなど精力的に活動している。



◀高橋さん Instagram

MEMO ○雷鳥

日本アルプスなどの高山地帯に生息し、国の天然記念物に指定されている。外敵から身を守るため、夏は白・黒・茶色のまだら模様、冬は白色に羽の色が変わる。

いなければシャッターは切りません。植物や他の生き物を撮ることもありますが、それは雷鳥を引き立たせるため。雷鳥でなければカメラを向けても、撮りたいという熱が帯びてきません。それは、雷鳥の存在が自分の生き方を形づくってきたから。そのくらい好きで代わりになるものがない存在ですから、これからも雷鳥写真家として挑戦を続けていきます。

野菜が変身！ 絶品スイーツずらり

10月9日・10日 やさいスイーツフェア合同販売イベント



市内の菓子店や飲食店が安曇野産の野菜を使った新作スイーツを期間限定で販売する安曇野やさいスイーツフェア。参加店舗のスイーツが一堂に集まり販売するイベントが市役所で開かれました。本年は「それぞれの店舗が考える安曇野」をテーマに12店舗が参加。当日は13種類のスイーツが並び、販売前から多くの人々が列を作りました。ワサビを使ったスイーツをイトインスペースで味わった北村京子さん(63・豊科)は「甘さの中にもピリッとした味わいがある。期間限定のおいしさを味わえて満足」と舌鼓を打っていました。スイーツは10月31日まで各店舗で販売します。

アートがつなぐ 誰もが暮らしやすい社会

10月4日・5日 共生社会×文化芸術フェスタ

アートやさまざまな国の文化を通じて共生社会を考えるイベントが碌山公園で開かれました。4日の「まんまるカラフルまつり」には多くの家族連れが訪れ、ワークショップやシンポジウムなどでアートに触れながら多様性への理解を深めていました。

画家のカミジョウミカさんと絵を描くワークショップには親子4組が参加し、カミジョウさんが描いたモチーフに自由な発想で絵を描き足し、色を塗って作品を完成させました。丁寧に色を塗って作品を仕上げた有清美柚さん(9・穂高有明)は「本当の世界にはいないものや目に見えないものを絵に描いた。頭の中で想像したものが描けて楽しい」と声を弾ませていました。



魅力あふれる活動が集合 広がる輪

9月28日 あづみの市民活動フェスタ2025



市民団体の活動を紹介するイベントがANCアリーナ多目的ひろばで開かれました。当日は秋晴れの空の下、43団体がステージやブース出展で日頃の取り組みを発表。家族連れなど多くの人が訪れ、和太鼓の発表に見入ったり、小物作りやニュースポーツを体験したりして過ごしました。また、出展者がお互いのブースを行き来し交流する姿も見られました。

草木染めのハンドメイド雑貨を販売するブースを出展した村井華子さん(穂高)は「さまざまな活動をする人と交流できて、思いやこだわりを知ることができた」と充実した時間を過ごしていました。



あづみの

次回発行

No.386は11月20日発行です。

編集後記

◆20年前の私は高校生。通学中はMD プレーヤーやiPod で音楽を聴いていました。暮らしはズいぶん変わりましたが、安曇野の風景は今も変わらず、四季折々私たちを楽しませてくれます。この景色の中で暮らせることを改めてうれしく感じる今日この頃です。 田

◆仕事にまけて運動不足のこの頃。セロトニンが少しでも出るようにストレッチから始めて運動不足を解消していきたいです。 安

◆「安曇野市になってる！」。通学途中「安曇野市」に変わった案内看板を見つけて思わず立ち止まった中学時代。20年後、職場に向かう途中あの時の看板の前を通り、当時を思い出しました。 安

◆目の前で繰り広げられるトッププレイヤー同士の一瞬の駆け引きにじびれました。フロアを後にする際、扉に肘を強打。こちらめっちゃくちゃじびれました。 山

◆ムササビが飛び立つ瞬間に上がる歓声。参加者の目線の先にピントを合わせようとシャッターを切ると…写っていたのは暗闇。いつかムササビの姿を写真に！そう思うと何度も行きたくなる。これも一つの「さとやま時間」なのかもしれません。 山

2025年10月1日現在の人口と世帯数

住民基本台帳に基づく（ ）内は対前月比

人口95,492人（-24）

男46,366人（-11） 女49,126人（-13）

42,336世帯（+39）

本庁舎夜間時間延長窓口 11月11日（火）

17:15 ≫ 20:00

休日開庁日 10月26日（日）・11月23日（日）

8:30 ≫ 12:00

本庁舎閉庁日 10月15日（土）

終日

広報あづみの

2025年10月23日発行

編集・発行

安曇野市役所政策部秘書広報課秘書広報担当

〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000

TEL 71-2000 FAX 71-5000

E-mail info@city.azumino.nagano.jp

WEB サイト

https://www.city.azumino.nagano.jp/

印刷製本 （有）安曇印刷

令和7年度 信州安曇野 食の感謝祭



おいしい安曇野を再発見！地元の魅力あふれる食が大集合します。特産品を生かしたグルメや新鮮な野菜などの販売のほか、ステージパフォーマンスをお楽しみください。

とき

11.1土・2日 10:00～16:00
2日は15:00まで

場所

穂高神社特設会場

会場へはJR 大糸線のご利用か、マイカーでお越しの際は穂高会館臨時駐車場から無料シャトルバスをご利用ください。

穂高会館



穂高駅

約15分間隔で運行

・1日（土）9:30（穂高会館発）～ 16:30（穂高駅発）

・2日（日）9:30（穂高会館発）～ 15:30（穂高駅発）



奉納した野菜の配布

11月2日（日）14:30～
（無くなり次第終了）

問安曇野市商工会内

実行委員会事務局 TEL87-9750

商工労政課 TEL71-2041

甲冑もあるよ！



食の感謝祭HP

豊穰宝船の神前奉納

